

# KAWASAKI

## かわさきアートニュース ART NEWS

Vol.280  
2019年10月号

## かわさきジャズ2019

2019.11.7thu - 17sun

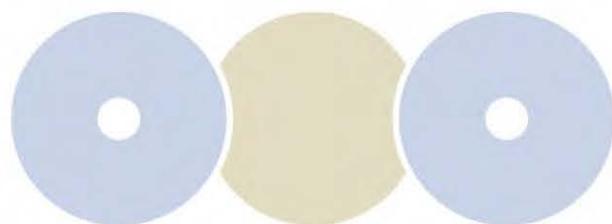
JAZZ  
GOES BEYOND  
GENERATIONS



インタビュー／国府 弘子さん(ピアニスト／川崎市市民文化大使)

### CONTENTS [目次]

- 02 | 特集 **かわさきジャズ2019** ジャズは世代を超えて
- 04 | 音楽 ミューザ川崎シンフォニーホール
- 07 | 歴史・文化 東海道かわさき宿交流館
- 08 | イベントレビュー
- 09 | 演劇 アルテリオ小劇場
- 10 | 美術 市内ギャラリー情報
- 14 | 映画 アルテリオ映像館



THE KAWASAKI FOUNDATION

# 10日間の音楽公演 かわさきジャズ2019 JAZZ GOES BEYOND GENERATIONS ～ジャズは世代を超えて

インタビュー／国府弘子さん(ピアニスト／川崎市市民文化大使)



国府さんと国内外を旅しているシロトくん

川崎の秋を彩る都市型ジャズ・フェスティバル「かわさきジャズ」。11月7日～17日は、国内外のトッププレイヤーによる音楽公演が続きます。記者発表会で「楽しめることを保証しましょう!」と太鼓判を押してくださったのは、出演者のお一人で、日本を代表するジャズ・ピアニスト、国府弘子さんです。

## 音のおしゃべり 音のお料理

—国府さんは記者発表会で「ジャズは日常会話」とおっしゃっていましたね。

ご一緒した福田市長のお話は、まさにジャズを象徴していましたよね。用意されたものを読むのではなく、そのときの言葉で語っていらっやした。ジャズって分かりやすく言うと「日常のおしゃべり」。誰かとばったり会ったり突然電話がかかってきたり、日常はハプニングに満ちていて、それに対応する最良の方法が「即興」。皆さんも人生でジャズをやっている、私たちはそれを楽器でもやっているということです。

それから、例えば童謡やクラシックの曲をジャズ風にすると驚きがあって面白いでしょう?ほうれん草を買ったときも、炒めるか茹でるか、塩で食べるか凝ったソースで食べるか、方法によって違う味になりますよね。ジャズも、今日はどんなリズムでどんなテンポでやろうかと考える、まさに「音のお料理」のようなものです。

## 音楽の楽しさを伝える活動

—イメージしやすい例えですね。国府さんは入門講座や講演会など、ジャズの普及活動にも取り組まれています。

そうした機会はなるべくお受けするようにしています。参加者の中には「あの講座が



## プロフィール

国府 弘子 / Kokubu Hiroko (ピアニスト / 作曲家 / 編曲家)

数々の演奏経験を経てその音色にますます深い情感をたたく、ジャンルを超越した共演者から熱いラブコールの絶えない、オンリーワンのピアニスト国府弘子。国立音楽大学ピアノ科在学中にジャズに目覚め卒業後単身渡米、ジャズ界の重鎮 / パリー・ハリスに師事。帰国後1987年ビクターよりデビュー、現在まで23枚のアルバムを国内外で発表。ソロピアノでのコンサートから「あうん」の呼吸を誇る「国府弘子スペシャルトリオ」でのライブ、またオーケストラとの競演など幅広い活動を展開、全国的な人気を集めるピアノ界のスーパーレディ。幅広い表現力を持ったインプロヴァイザーとして、音楽シーンをリードしてきたジャズ・ピアニストであり、また温かく心に響くメロディーを創造する作曲家としても評価が高い。現在、川崎市市民文化大使、埼玉入間市文化創造施設のアドバイザー、平成音楽大学、尚美学園大学客員教授。2020年1月に24枚目のアルバム「ピアノ・パーティ(仮)」をリリース予定。<http://kokubuhiroko.net>

きっかけで人生変わっちゃいました」なんて言って会社でバンドを作ったり、プロになって活躍していたり、いろんな方がいらして私も勇気をもらっています。実は、今回かわさきジャズに出演されるドラマーの濱田省吾さん(※)は、小学生の頃にワークショップに参加してくださった生徒さんなのです。すごく嬉しいですよ!

ピアノのお稽古は楽譜のとおりには弾くことから始まりますが、講座では「好きなようにやっちゃえ」と。それに合わせて、私が自由に弾いてみせたり声を出したり。反復練習は苦しくないと言えば嘘になる。積み重ねはもちろん必要ですが、まずは「音楽は遊びなんだ、楽しい」というイメージを持ってもらえたらいいなと思っています。

※11/13(水)「Powerful JAZZ～井上陽介トリオ+Shiho」@ラゾーナ川崎プラザソルにご出演予定。

## 先輩から受け継いだもの

—まさに、記者発表会での若手サクソ奏者・文梨衛さんとの即興演奏は、お二人とも楽しそうでしたし、記者の皆さんも「どうなるんだろう!」と引き込まれていました。

実は文梨さんとはその日が初めてで。楽屋で吹いていたので「今日会うのもご縁だし、伴奏が必要じゃない?」って言って(笑)。結果的に『かわさきジャズ2019』のテーマ“BEYOND GENERATIONS”を体現したみたいでしたね。このところ、ジャズ界の先輩が次々といらっやらなくなって心細いのですが、諸先輩から教わった「粋さ」みたいなものを若い仲間に伝えていけたら嬉しいです。

## ピアノ大使 シロトくん

—演奏されるピアノに可愛いぬいぐるみが置いてありましたが、何か想いが?

母とお揃いで買った白い虎のぬいぐるみに、「シロト」という名前をつけたのですが、国内外すべての公演に連れて行っています。かつて「緊張への対策」がテーマでした。30代の頃にやっと「発表会」から「エンターテインメント」に変わることができたように思いますが、皆さん日々いろんなことに追われる中で音楽をじっと聴きにに来てくださっている時間は「お互いハッピーにならなきゃもったいないよね!」と、今はそういう気持ちです。ピアノは各地で一台一台違うので毎回苦労するのですが、「今日一日、このピアノさんと幸せにコンビを組めるようによろしくね!」とお守り代わりに置いているのがこのぬいぐるみ。私にとっての「文化大使」かな(笑)

## ブラザー 故・佐山雅弘さん

—昨年のかわさきジャズ2018「ジャズ・トライアングル」公演は、出演予定だったピアニストでミュージアのホールアドバイザーの佐山雅弘さんが公演2日前にご逝去され、急遽国府さんにご出演いただきました。

お二人は「ブラザー」と呼び合うほどの仲でしたね。出会いや当時の心境について教えてください。

出会いは古くて、私がデビューした27歳のときのレーベルメイトの「兄貴分」でした。佐山さんは最期の公演の直前まで5年間闘病しながら現役を貫いたので、間近で見ていた私としては「お疲れ様でした」という気持ちで最初でしたね。それから、「ごめん」とも思い



佐山雅弘さん発案のピアノ6連弾コンサート  
(中2名が故・前田憲男さん(左)と佐山さん(右) 2016年6月サントリーホールにて)



左から文梨衛さん、国府さん、福田市長  
(2019年8月かわさきジャズ記者発表会にて)

ました。私は佐山さんに近すぎたので、「体調不調でも公演に出る」という佐山さんを「すごい」と思う反面、裏で右往左往しているスタッフを見るに忍びなくて。「ブラザー、あとは任せて。復活を目指して、今は休んだら？」と伝えたこともありました。彼の遺した言葉に「これ以上楽しい人生はなかった」とありますが、こんなに早く逝っちゃうのだったら彼の精神は正しかったなって。亡くなられた直後の公演では、何をしても彼のことで頭がいっぱいでしたから、そんな気持ちで音楽を皆さんと共有できたことは感無量でした。

### ピアノ6連弾のワクワク感

——ミュージア開館記念で生まれた「佐山さん発案のピアノ6連弾」は、佐山さん、国府さんはじめ様々なメンバーを迎えながら各地に引っ張りだこでしたね。

同じく昨年他界されたジャズ界のレジェンド・前田憲男さんも、メンバーのお一人でした。

15年前に佐山さんが「ミュージアの初演に6連弾をやる」とおっしゃったとき、皆最初は「何を言い出すのだろう」って。2台でも贅沢なのに6台なんて!!ピアニスト同士の共演はめったにないのですが、特にジャズ・ピアニスト同士で共演すると本当に楽しいですよ。ドラマに例えて言うなら、原作者にもなれるし脚本家にもヒロインにも脇役にもなれる。前田先生が6連弾の最後のゲストだったんですけど、そのままレギュラーになっていただいて。「音のお料理」のプロですから、億劫そうに見えてすごく面白くて粋なアレンジをなさって。佐山さんと前田先生がいらした時期は本当に忘れられないです。何も言わなくても分かり合える、まるで自分の手が12本になったような、話しているだけでワクワクがよみがえってきちゃうくらい!

### 佐山さんを偲ぶコンサート

——今年のかわさきジャズでは『佐山雅弘メモリアル・コンサート』にご出演いただきます。3部構成で、6連弾の

### 仲間たちは第2部に登場です。

第1部は佐山さんが見出した若手の皆さん、第3部は佐山さんにゆかりのある方々によるトリビュートバンド。まさにチーム佐山で、1つ悩みがあるとすれば「長くなりすぎちゃいかん」ってことです(笑)。

第2部は私が構成演出を務めます。メンバーが一気に2人いなくなったショックから4人の仲間、塩谷さん、小原さん、佐藤さん、私が揃うのはこの公演が初めてです。ピアノ2台を向かい合うように並べて、1人で演奏する曲から1台に2人ずつ座って4人で弾く曲まであります。始まりの『Kawasaki Reborn Blues』は、佐山さんがミュージア6連弾初演のオープニング曲のために書かれた曲です。それから、小原さんと私は『トルコ行進曲(ビバップ風)』を演奏します。ビバップは、ジャズのひとつのスタイルです。まずはワン、ツー、スリー、フォーのカウントの2拍めと4拍めにノってみてください。そうするといったいどんな行進曲になるのか、ぜひ楽しみにしていただきたいです。

### ピアノ・パーティ

——かわさきジャズのPRをお願いします。

5年目でこんな充実したフェスティバルになるなんてびっくりしています!川崎の文化大使としても、参加する演奏家としても、これはもうジャズファンだけのものではなく「ジャズはよく分かんない」っていう人に、今こそ、来ていただきたいですね。いろんな規模の演奏会があってチョイスのし甲斐がありますし、「楽しい」って思っただけのきっかけがそこら中にありますので。何も心配しないで、あなたが楽しめることを保証しましょう!

### ——これからの活動のご予定は?

夏から秋にかけて久しぶりに新作アルバムの制作をしていて、1月に発売予定です。タイトルは『ピアノ・パーティ(仮)』。おめでたい奴だなんて思われるかもしれませんが(笑)。生きているといろんなパーティーがありますよね。幸せなお祝いの集い、そして誰かを見送る集い…。そんな人生の宴に心

を込めて、短い言葉で『ピアノ・パーティ』としました。私にとっても、「ピアノがあってくれて本当に私の人生はありがたいな」という感謝の気持ちを込めています。

### 公演情報

### Information

## My Favorite Songs ～佐山雅弘メモリアル・コンサート



2019.11.16(土) 17:00開演

[会場]ミュージア川崎シンフォニーホール

[料金]全席指定

S席6,000円 A席5,000円  
B席4,000円(B席のみ学生半額)

第1部 ～佐山雅弘が育てた若手ミュージシャン～

寺久保エレナ(as)、馬場孝喜(g)  
中林薫平(b)、福森 康(ds)

第2部 ～ジャズ・ピアノ6連弾の仲間たち～

国府弘子、小原 孝、塩谷 哲、佐藤允彦(pf)

第3部 ～佐山雅弘トリビュートバンド～

三木俊雄(ts)  
岡崎好朗(tp)  
中川英二郎(tb)  
佐山こうた(pf)  
川村 竜(b)  
大坂昌彦(ds)

Guest Vocal : May J.

他 May J.



[チケット取り扱い]

- かわさきジャズ2019チケットオンライン  
<https://kawasakijazz.jp/ticket/>
- ミュージア川崎シンフォニーホール  
Tel.044-520-0200(10:00～18:00)  
チケットカウンター(10:00～19:00)
- プレイガイド「チケットぴあ」「ローチケHMV」「イープラス」ほか

かわさきジャズ2019  
2019.9.6(金)～11.17(日)

●お問合せ

かわさきジャズ2019実行委員会事務局  
[E-mail] info@kawasakijazz.jp  
[Tel] 044-223-8623(平日のみ)

チケット  
好評  
発売中

ミュージザ川崎シンフォニーホール おすすめ公演情報

ミュージザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第151回 ~オランダの彗星、ユッセン兄弟~

オランダの名門、ロイヤル・コンサートヘボウ管と共演し、絶賛された二人の兄弟が登場。リユーベック歌劇場首席客演指揮者を務める沼尻竜典による指揮でお届けします。

11月10日(日)14:00開演(13:30開場)

[出演] 指揮:沼尻竜典

ピアノ:ユッセン兄弟(アルトゥール・ユッセン&ルーカス・ユッセン)

[曲目] モーツァルト:3台のピアノのための協奏曲「ロドロン」  
(ピアノ2台バージョン)

ショスタコーヴィチ:交響曲 第11番「1905年」

[チケット] S席6,000円 A席5,000円 B席4,000円 C席3,000円  
当日学生券1,000円(要問合せ)



沼尻竜典



ユッセン兄弟  
©Marco Borggreve

好評  
発売中

天才 モーツァルトを知る、1年間。

モーツァルト・マチネ 第38回「モーツァルト×最期」

モーツァルトを敬愛したシュトラウス。改めてモーツァルトを学び直して書かれたという晩年の作品と、シュトラウスが「私が聴いた音楽の中で最も偉大なものである」と語ったモーツァルト最後の交響曲を。

11月24日(日)11:00開演(10:30開場)

[出演] 指揮:ジョナサン・ノット

オーボエ:荒 絵理子(東京交響楽団首席オーボエ奏者)

管弦楽:東京交響楽団

[曲目] R.シュトラウス:オーボエ協奏曲 二長調  
モーツァルト:交響曲 第41番 ハ長調「ジュピター」

[チケット] 全席指定3,500円 U25(小学生~25歳)1,000円



ジョナサン・ノット



荒 絵理子

好評  
発売中

第10回 音楽大学オーケストラ・フェスティバル2019

各日 15:00開演 会場:ミュージザ川崎シンフォニーホール

[チケット] 全席指定 1回券1,000円/通し券2,250円

※通し券は東京芸術劇場、ミュージザ川崎シンフォニーホールの窓口、電話予約にて受付。前売りのみの取り扱い。

11月23日(土・祝)

[出演] 上野学園大学(指揮:清水靄輝) 国立音楽大学(指揮:準・メルクル)

[曲目] [上野]ロッシェニ:歌劇『泥棒かさざぎ』序曲

ファリャ:バレエ音楽『三角帽子』第2組曲

ヒンデミット:ウェーバーの主題による交響的変容

[国立]バルトーク:管弦楽のための協奏曲

12月1日(日)

[出演] 東京音楽大学(指揮:石崎真弥奈)

武蔵野音楽大学(指揮:飯守泰次郎)

洗足学園音楽大学(指揮:秋山和慶)

[曲目] [東京]バルトーク:管弦楽のための協奏曲

[武蔵野]ベートーヴェン:荘厳ミサ曲 二長調より

[洗足]チャイコフスキー:交響曲 第4番 へ短調

好評  
発売中



## MUZA パイプオルガン クリスマス・コンサート2019

～世界のクリスマスを聴く～

ホールオルガニスト大木麻理が、ハンドベルと初共演!

名曲にのせて世界中のクリスマスをオルガンとハンドベルで幻想的に歌いつなぎます。

**12月21日(土)14:00開演(13:30開場)**

**[出演]** オルガン:大木麻理

ハンドベル:きりく・ハンドベルアンサンブル

**[曲目]** J.W.ジョーンズ:“もろびとこざりて”による変奏曲

チャイコフスキー:組曲「くるみ割り人形」より

J.S.バッハ:協奏曲ト長調 他

**[チケット]** 全席指定3,500円 U25(小学生～25歳)1,000円

**[発売日]** Web先行発売9月10日(火) 一般発売9月15日(日)



大木麻理  
©Mari Kusakari



きりく・ハンドベルアンサンブル

グリューワイン、クリスマスのお菓子を特別販売! 開演前や休憩中にお楽しみください。

## MUZA ジルベスターコンサート2019

令和元年ラストを飾るゴージャスで

ドラマティックなジルベスター

特別版《こうもり》で笑い納め?聴き納め?

**12月31日(火)15:00開演(14:15開場)**



秋山和慶 ©青柳聡



成田達輝  
©Marco Borggreve



大山大輔  
©Yoshinobu Fukaya



村上公太



柴田紗貴子



小林沙羅  
©NIPPON COLUMBIA

**[出演]** 指揮:秋山和慶

ヴァイオリン:成田達輝

管弦楽:東京交響楽団

ファルケ博士(台本・構成):大山大輔 アイゼンシュタイン:村上公太 ロザリンデ:柴田紗貴子

アデーレ:小林沙羅

**[曲目]** チャイコフスキー:バレエ音楽『白鳥の湖』組曲より「ワルツ」

チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調

J.シュトラウスII:喜歌劇『こうもり』ハイライト〈日本語上演・演奏会形式〉

**[チケット]** S席7,000円 A席6,000円 B席5,000円 C席4,000円 U25(小学生～25歳)各席半額

**[発売日]** Web先行発売9月17日(火) 一般発売9月24日(火)

**4 (金)** **《イ・ムジチの四季》イ・ムジチ合奏団** ◎ ¥8,500 ◎ シルバー ¥8,000 ◎ ¥7,000 ◎ ¥5,000  
 14:00開演 イ・ムジチ合奏団 ヴァイオリン:マッシモ・スバダーノ(※当初発表の出演者から変更になりました)  
 コレリ:合奏協奏曲op.6-2/ヴィヴァルディ:4つのヴァイオリンのための協奏曲「調和の靈感」/ヴィヴァルディ:協奏曲集「四季」全曲 他  
 お問い合わせ 神奈川芸術協会 045-453-5080 チケット (友)

**5 (土)** **ミュージア川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演「グレの歌」** ◎ ¥12,000 ◎ ¥10,000 ◎ ¥8,000 ◎ ¥5,000  
 15:00開演 指揮:ジョナサン・ノット ヴァルデマル:トルステン・ケール トーヴェ:ドロテア・レシュマン 山鳩:オッカ・フォン・デア・ダムラウ  
 農夫:アルベルト・ドーマン 道化師クラウス:ノルベルト・エルンスト 語り:サー・トーマス・アレン 合唱:東響コーラス 管弦楽:東京交響楽団  
 シェーンベルク:グレの歌(日本語字幕あり) 他  
 お問い合わせ MUZA (友) 東響 チケット

**6 (日)** **ミュージア川崎シンフォニーホール開館15周年記念公演「グレの歌」** ◎ ¥12,000 ◎ ¥10,000 ◎ ¥8,000 ◎ ¥5,000  
 15:00開演 指揮:ジョナサン・ノット ヴァルデマル:トルステン・ケール トーヴェ:ドロテア・レシュマン 山鳩:オッカ・フォン・デア・ダムラウ  
 農夫:アルベルト・ドーマン 道化師クラウス:ノルベルト・エルンスト 語り:サー・トーマス・アレン 合唱:東響コーラス 管弦楽:東京交響楽団  
 シェーンベルク:グレの歌(日本語字幕あり) 他  
 お問い合わせ MUZA (友) 東響 チケット

**8 (火)** **JXTGエネルギー Presents MUZAランチタイムコンサート10月 レトロおしゃれにホールジャズ!** 全席自由 ¥500  
 12:10開演 Gentle Forest 5&Gentle Forest Sisters  
 スウィングジャズのスタンダードナンバー、オリジナルナンバー 他  
 お問い合わせ MUZA チケット

**8 (火)** **JXTGエネルギー Presents MUZAナイトコンサート90 10月 レトロおしゃれにホールジャズ!** SS指定席 ¥2,000 / 自由席 ¥1,000  
 19:00開演 Gentle Forest 5&Gentle Forest Sisters  
 チーク・トゥ・チーク/アンディサイドッド/サンデー 他  
 お問い合わせ MUZA (友) チケット

**12 (土)** **ミュージア川崎ホリデーアフタヌーンコンサート2019後期「ロシア民謡 ア・カペラ」ポーカデミア** 全席指定 ¥4,100 / 舞台後方席 ¥2,500  
 13:30開演 合唱アンサンブル:ポーカデミア  
 【ロシア民謡】母なるヴォルガを下りて/トロイカ/カリカ/黒い瞳 他 【ロシア聖歌】ラフマニノフ:神の御母よ、喜べ/カリストラートフ:魂が呼びかける  
 お問い合わせ 神奈川芸術協会045-453-5080 チケット (友)

**12 (土)** **オーケストラ・ソルキー 2019年演奏会** 全席自由 ¥1,000  
 19:00開演 指揮:長田雅人 オルガン:野田美香 管弦楽:オーケストラ・ソルキー  
 チャイコフスキー:幻想曲「フランチェスカ・ダ・リミニ」/チャイコフスキー:マンフレッド交響曲  
 お問い合わせ 広報担当:嵯峨根 090-3596-4639

**13 (日)** **ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集第150回** ◎ ¥7,000 ◎ ¥6,000 ◎ ¥4,000 ◎ ¥3,000  
 14:00開演 指揮:ジョナサン・ノット ピアノ:ヴァーヴァラ  
 アイヴズ:答えのない質問/シューベルト:交響曲 第7番「未完成」/ブラームス:ピアノ協奏曲 第1番  
 お問い合わせ MUZA (友) 東響 チケット

**14 (月祝)** **ミュージア川崎市民吹奏楽祭2019《第1部》** 前売券 ¥700 / 当日券 ¥800  
 10:30開演 川崎市内小学校・中学校・高等学校吹奏楽部、合同吹奏楽団  
 お問い合わせ 川崎吹奏楽連盟 090-5327-7958(10-19時、9月より) MUZA チケット

**14 (月祝)** **ミュージア川崎市民吹奏楽祭2019《第2部》** 前売券 ¥700 / 当日券 ¥800  
 14:30開演 川崎市内中学校・高等学校吹奏楽部、合同吹奏楽団  
 お問い合わせ 川崎吹奏楽連盟 090-5327-7958(10-19時、9月より) MUZA チケット

**16 (水) 公演予定**

**19 (土)** **交流の響き2019 in かわさき** 全席自由 入場無料  
 14:00開演 出演:全国新聞社音楽コンクール上位入賞者 他  
 メンデルスゾーン:ヴァイオリン協奏曲より第1楽章/マスネ:タイスの瞑想曲/プロコフィエフ:ピアノ・ソナタ第2番より第4楽章 他  
 お問い合わせ 交流の響き事務局 045-227-0779

**20 (日)** **ザッツ管弦楽団 第18回定期演奏会** 全席自由 ¥1,000  
 13:45開演 指揮:田部井剛 管弦楽:ザッツ管弦楽団  
 ボロディン:交響詩「中央アジアの草原にて」/エルガー:エニグマ変奏曲/R.シュトラウス:アルプス交響曲  
 お問い合わせ ザッツ管弦楽団事務局 satz\_orchestra@hotmail.com

**22 (火祝)・24 (木) 公演予定**

**26 (土)** **東芝フィルハーモニー管弦楽団 第47回定期演奏会** 全席自由 ¥1,500  
 14:00開演 指揮:河地良智 管弦楽:東芝フィルハーモニー管弦楽団  
 モーツァルト:歌劇「後宮からの逃走」序曲/R.シュトラウス:交響詩「ドン・ファン」/シベリウス:交響曲第2番  
 お問い合わせ 演奏会実行委員長 佐藤 080-5537-8596 チケット

**27 (日)** **マーラー祝祭オーケストラ 第17回定期演奏会** 全席自由 ¥2,000  
 14:00開演 指揮:井上喜惟 ヴァイオリン:久保田巧 管弦楽:マーラー祝祭オーケストラ  
 ウェーベルン:管弦楽のためのパッサカリヤ/ベルク:ヴァイオリン協奏曲「ある天使の思い出に」/シェーンベルク:交響詩「ペレアスとメリザンド」  
 お問い合わせ マーラー祝祭オーケストラ事務局 0422-45-1585(平日10-18時) チケット

**29 (火)・30 (水)・31 (木) 公演予定**

**MUZA** マークの付いた公演はホール主催または共催です。ミュージア川崎シンフォニーホール(044-520-0200)までお問合せ下さい。また、託児サービスのご用意がございます(一部、例外のある公演もございます)。  
**東響** マークの付いた公演はTOKYO SYMPHONYチケットセンター(044-520-1511)でもご購入いただけます。  
**チケット** マークの付いた公演は、ミュージア川崎シンフォニーホール・チケットセンターにてお取り扱いしております。  
 (友) マークの付いた公演は、ホール友の会会員割引がございます。(セット券を除く) 残席状況はお問合せ下さい。売切れの際はご容赦下さい。



# 東海道かわさき宿交流館

TOKAIDO KAWASAKI SHUKU KORYUKAN



休館日：毎週月曜日。月曜が祝日の場合は、翌平日が休館。

## 「関東・東海道宿場展」

東海道五十三次のうち、関東地区にある、品川から小田原までの9か所の宿場にスポットをあてた展覧会です。各宿場の街歩きやイベント情報などを紹介します。

期間／9月3日(火)～10月20日(日)

会場／東海道かわさき宿交流館3階企画展示室

料金／無料



川崎宿



戸塚宿



平塚宿



品川宿

## 江戸時代の粋に遊ぶ その40 「和妻・水芸」

よみがえる松旭齋天勝の水芸

我が国、固有の伝統奇術【和妻】より【水芸】をご披露します。

優美で艶やかな水のたわむれ。江戸時代より継承された日本人ならではの幽玄な芸を目の前でご堪能下さい。

日時／10月19日(土)

14時開演(開場13時30分)

出演者／日本奇術協会 会場／東海道かわさき宿交流館4階集会室 定員／100名

料金／1,500円(当日券のみ・全席自由)



### 展示

#### 宿場時代の川崎 [2階]

江戸時代の川崎宿の歴史や当時の情報があります。旅人の衣装を着て記念撮影もできます。



### 展示

#### 江戸から現代へ [3階]

明治以降の川崎市の歴史や、ゆかりの人物などの展示があります。



**貸館案内** 4階の集会室は、ふれあいネット(川崎市公共施設利用予約システム)にて利用予約が必要です。

〒210-0001 川崎市川崎区本町1丁目8番地4

TEL.044-280-7321 FAX.044-280-7314

<http://www.kawasakishuku.jp/>

【アクセス】京急川崎駅より徒歩約6分、

JR川崎駅中央東口から徒歩約10分、北口東から徒歩約10分



## ●フェスタサマーミュージアKAWASAKI2019

真夏の恒例イベント「フェスタサマーミュージアKAWASAKI」。ミュージア開館15周年、15回目を迎えた今年は『首都圏のフェスから、日本のフェスへ!』にテーマを拡大し、首都圏オーケストラや市内音楽大学に加え、地方オーケストラが出演。7月27日～8月12日の17日間にわたって20公演が繰り広げられ、延べ3万2千人を超える動員を記録しました。

(ミュージア川崎シンフォニーホール)

### 7/27 東京交響楽団オープニングコンサート



毎年恒例、開幕を告げるファンファーレが歓喜の広場に響き、華々しくサマーミュージア2019がスタート。本公演では、ジョナサン・ノットのスペシャル・セレクション「ザ・ベスト・オブ・サンダーバード」で冒頭から大盛り上がり!マエストロは終始笑顔が絶えず楽しさが溢れ出る演奏となりました。また、ゲストに現代音楽のエキスパートであるタマラ・ステファノヴィッチを迎えリゲティの「ピアノ協奏曲」を鮮やかに弾き観客を魅了しました。

### 8/3 NHK交響楽団

人気ピアニスト反田恭平が出演するとあって、チケットは早々に完売!「ラブソディ・イン・ブルー」では反田さん独自の世界観を存分に発揮する演奏となりました。注目の若手指揮者・原田慶太様は、N響と初共演とは思えないほどオーケストラをドライブし、ノリノリで突入したアンコールではヒナステラの「マランボ」を熱演!N響メンバーが足踏みすると、原田さんが客席にも足踏み、手拍子で参加を促し、ホール全体が興奮のつぼと化しました。



### 8/4 仙台フィルハーモニー管弦楽団

今年のサマーミュージアの目玉である地方都市オーケストラの参加。第一弾として招聘されたのは仙台フィルハーモニー管弦楽団。仙台七夕祭りの日程と近かったことから、七夕飾りもホール入り口に飾られ、仙台の観光をアピール。宮城県出身のヴァイオリニスト郷古廉はチャイコフスキーの協奏曲を流麗に弾きこなし、アンコールのイザイ作曲「無伴奏ソナタ第5番」では卓越したテクニックを存分に披露しました。高関健率いる仙台フィルは、首都圏のプロオケに負けまいと熱のこもった演奏で客席を惹きつけ、アンコールにチャイコフスキー「悲愴」交響曲の第3楽章を演奏するとブラボーの大歓声に包まれました。



### 8/10 真夏のバッハⅣ ルドルフ・ルッツ パイプオルガン・リサイタル

人気公演シリーズ、オール・バッハ・プログラム



### 8/12 東京交響楽団フィナーレコンサート



連日猛暑の中多くの方にご来場いただいたフェスタサマーミュージア2019。17日間のフィナーレを飾ったのは、名匠・尾高忠明と2018年浜松国際ピアノコンクールで第1位を獲得したジャン・チャクムルによる夢の共演。チャクムルをソロに迎えてシューマンの「ピアノ協奏曲」を感情豊かに演奏、アンコールでは同じトルコ出身のピアニスト・作曲家、ファジル・サイの「ブラック・アース」を弾き聴衆を沸かせました。連日猛暑の中たくさんのお客様に来場いただいた今年のフェスタですが、フィナーレは満員御礼での幕引きとなりました。



好評の情報紙  
「ほぼ日刊サマーミュージア」

15周年限定グッズ  
「手ぬぐい」

若手演奏者による  
ミニコンサート

東芝未来科学館との夏コラボ  
SNSで人気急上昇!  
旅するミュートン企画

## ●川崎市アートセンター 夏休みワークショップフェスティバル2019

### 「舞台のうらがわをのぞいてみよう」 「ことばはオモチャ」

小劇場では二つのワークショップを行いました。一つ目は初開催の「舞台のうらがわをのぞいてみよう」。実際の劇場を使い、照明と音響の仕事にせまります。まずは機材などを触りながら照明や音響がどんなことができるかを学びます。次に「花咲かじいさん」を題材にどんな明かりや音をつけるとおもしろいかを考え、それを俳優さんと合わせ発表しました。舞台を観るだけではわからない裏方を体験することで、視野や想像力が広がったようです。二つ目は「ことばはオモチャ」。昨年まで行っていた「ことばのワークショップ」をグレードアップさせ、今年はまどみちおの詩を、動きや音をつけ短いお芝居のように表現します。参加者同士の仲を深めるため、まずはゲームで緊張をほぐします。仲良くなった後は、詩のどこでどう身体を動かすかやここで楽器を鳴らそうなど、活発に意見を出し合い、最後はユニークな発表となりました。学校や家庭とは違うコミュニティが確立されることもこのワークショップの魅力です。



### 映画タイムマシン「映画音楽vol.6」

映画音楽ワークショップは、日本の古典映画を親子向けに上映する「映画タイムマシン」の活動です。講師はサイレント映画ピアニストの柳下美恵さん。小学生8名が参加しました。



小津安二郎監督の『淑女と髯』(1931年)をピアノ演奏つきで鑑賞。字幕は旧かなづかいですが、映画のギャグを楽しめたようです。

続いてのワークショップでは短編無声映画『はらぺこおくさん』(1906年)を見て、音楽作りを行いました。まずは柳下さんが4種類の異なる曲を弾き、音楽による映像の印象の違いを体感しました。テーマ曲作りはハミングした音楽を楽譜に書き下ろし、班に分かれて練習。旋律や効果音など、それぞれの楽器の役割や音色を工夫し、講師より音の強弱、高低や長さの助言をうけ、音楽がきりと引き締まりました。最後の発表は、やや緊張しつつも各班の特色が分かる和やかな上映会となりました。

(8/3 アルテリオ映像館)

## アルテリオ小劇場

〒215-0004 川崎市麻生区万福寺6-7-1  
TEL.044-955-0107 FAX.044-959-2200 <http://kawasaki-ac.jp/>  
【アクセス】小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分  
お問合せ●川崎市アートセンター 044-955-0107



## しんゆりシアターミュージカル公演

## ミラクル

原作：辻仁成(文)・望月通陽(絵)「ミラクル」(新潮文庫)  
脚本：ふじたあさや 演出：河田園子 音楽：西村勝行

子どもの頃はあったのに、大人になるとなくなってしまうもの…？  
ママに会ったことのない少年アルはピアノ弾きの父親シドと二人暮らし。「雪が降ればママが帰ってくる」と、シドがついた嘘のために冬になると南方に住み替える二人。シドは妻を亡くした辛さに酒量が増えていく。

「ママっていったい何なの?」「ママってどこにいるのだろう?」「ママってどういうものだろう?」謎の紳士ダグとエラソーニが見守る中、アルはついにママ探しを始める…。

辻仁成の小説「ミラクル」(1993年初版)を2009年、昭和音楽大学にて、脚本・演出：ふじたあさや、音楽：西村勝行によりミュージカル化し上演。今回、小劇場空間に合わせて戯曲を書き直し、新曲を加え上演します。演出には、川崎市アートセンターにてシェイクスピアシリーズを手掛けてきた河田園子を迎え、新たな「ミラクル」をお届けします。

**2019年10月14日(月・祝)～20日(日)** ※開場は開演の30分前

2019年10月	14日(月・祝)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)	19日(土)	20日(日)
14:00	○		○	休	○	○	○
18:30		○	○	休		○	



【出演者】井上一馬、太田有美、鹿志村篤臣、黒沼亮、関谷あづみ、中野亮輔、福沢良一、藤咲みどり、水谷圭見、矢鳴優花、山下清美  
〈演奏〉山田由起子(Pf)、古川真理(Vn)、やまだはるな(Per)

【チケット】一般4,000円、学生2,500円(全席指定・税込) ※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

## 第75回川崎市アートセンター

## しんゆり寄席

三遊亭金時が上方落語の「御神酒徳利」を披露。旅籠屋の通い番頭・善六は、將軍家から頂いた旅籠屋の家宝・御神酒徳利が放置されているのを見つけた。大切なものなのでひとまず水瓶の中に片付けるが、掃除をしているうちに片付けたことをすっかり忘れる善六。「大事な御神酒徳利がなくなった」と大騒ぎになっても思い出さず、家に帰ってようやく思い出すが、今さら自分の仕業だとは言い出せない。困って女房に相談すると…。バカバカしくも憎めない痛快な一席です。

**2019年10月26日(土)14:00開演** ※開場は開演の30分前

【出演者】三遊亭金時、初音家左橋、鈴々舎八麩馬、三遊亭ぐんま

【チケット】一般2,000円、学生1,000円、小学生500円、2枚セット券3,600円、4枚セット券6,800円(全席自由・税込)

※未就学児童のご入場はご遠慮下さい。

【お知らせ】仲入り後には演者からのプレゼントが当たる抽選会を開催。



三遊亭金時



初音家左橋

【チケット取扱い】川崎市アートセンター [tel] 044-959-2255(9:00～19:30、土日祝・原則毎月第二月曜除く)

[web] <http://kawasaki-ac.jp/th/>

[窓口] 9:00～19:30(原則毎月第二月曜除く)

※「しんゆり寄席」の学生チケットは窓口のみ取扱い。要学生証提示。

## 貸館のご案内

アルテリオ小劇場では施設の貸出を行っております。演劇・ミュージカル・ダンス・コンサート・発表会・セミナーなど様々な形態でご利用頂くことができます。基本形式193席の客席を有する舞台に加え、3つの楽屋や工房もございます。詳細はWEB(<http://kawasaki-ac.jp>)または川崎市アートセンター 044-955-0107までお問合せ下さい。



# アートガーデンかわさき・市内ギャラリー・美術館等の展覧会情報

Event Calendar

- 掲載情報は原則入場無料です。ただし、有料マークのある施設は入場料が必要な催し物の情報が含まれています。
- 各施設とも、催し物の内容・会期・時間・料金等が変更になる場合がございますので、ご確認の上ご来館ください。 □ = 休館日

## 2019.10

	1 Tue	2 Wed	3 Thu	4 Fri	5 Sat	6 Sun	7 Mon	8 Tue	9 Wed	10 Thu	11 Fri	12 Sat	13 Sun	14 Mon	15 Tue	16 Wed	17 Thu	18 Fri	19 Sat	20 Sun	21 Mon	22 Tue	23 Wed	24 Thu	25 Fri	26 Sat	27 Sun	28 Mon	29 Tue	30 Wed	31 Thu
<b>アートガーデンかわさき(川崎区)</b> 川崎駅前本町12-1 川崎駅前タワー・パーク3F TEL.200-1415 【休館日】毎週月曜日	<b>第1展示室</b> 新構造神奈川支部展 10月1日(火)~6日(日)					清舟書展 併催、二人喜 寿展 10月9日(水)~13日(日)					アラビア書道生徒合同作品展 10月15日(火)~20日(日)					日本冶金工業OB会美術展 10月29日(火)~11月3日(日)															
	<b>第2展示室</b> 日本冶金工業OB会 第9回 美術展 10月29日(火)~11月3日(日)					西陣美術織若冲動植採絵展 10月15日(火)~20日(日)					川崎美術協会展 10月22日(火)~27日(日)					平林壮元個展 10月29日(火)~11月3日(日)															
	<b>第3展示室</b> 2019年第35回公募 新構造 神奈川展					キリン会写真展 10月8日(火)~13日(日)					小野口和代個展 10月15日(火)~20日(日)					川崎美術協会展 かわさき市文化祭2019参加					陶芸OAK作品展 10月29日(火)~11月3日(日)										
<b>幸市民館市民ギャラリー(幸区)</b> 幸区戸手本町1-11-2(幸文化センター内) TEL.541-3910 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	幸書道研究 幸友会 第38回幸友会書展 10月11日(金)~16日(水)										第39回幸区民祭 10月19日(土)~20日(日)					幸切り絵サークル作品展 10月25日(金)~30日(水)															
<b>ミュージアム川崎シンフォニーホール</b> 4F企画展示室(幸区) 幸区大宮町1310 TEL.520-0300 【休館日】10/21(月)	篠原利江・杉本美津子 ハンドとミシンのキルト2人展 10月23日(水)~28日(月)																														
<b>ギャラリー柯(えだ)(中原区)</b> 中原区木月3-35-1 元住吉アートフラッツ1F TEL.422-0515 【休館日】第2・第4月曜日	第17回柯の会展(書・陶芸・水墨 画・絵画) 併催 吉田東霞書陶展 10月8日(火)~13日(日)																														
<b>中原市民館市民ギャラリー(中原区)</b> 中原区新丸子東3-1100-12 パークシティ武蔵小杉ミッドスカイトワー1・2階 TEL.433-7773 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	パステル画研究会 2019年度作品展 9月27日(金)~10月2日(水)					Naniloa kapakuiki ハワイアンキルト展示会 10月4日(金)~6日(日)					中原陶芸研究会 作陶展 10月11日(金)~16日(水)					一般財団法人小原流川崎支部 みんなの花展 10月19日(土)~20日(日)					中原区文化協会 第51回中原区文化祭 10月26日(土)~30日(水)										
<b>川崎市市民ミュージアム(中原区)</b> 中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL.754-4500 【休館日】月曜日(ただし、10月14日は開館)、10月23日(水)	<b>有料</b> のらくろであります! 田河水泡と子供マンガの遊園地 9月18日(水)~11月24日(日)[2F企画展示室1、アートギャラリー1] 観覧料:一般700円、65歳以上・大学生・高校生500円、中学生以下無料										<b>昔のくらしと家庭の道具2019</b> 9月3日(火)~12月1日(日)[2Fアートギャラリー2、3] 観覧料:無料																				
										<b>有料</b> 犬塚 勉 風景が芸術になる 10月12日(土)~12月15日(日)[2F企画展示室2] 観覧料:一般700円、65歳以上・大学生・高校生500円、中学生以下無料																					
<b>高津市民館市民ギャラリー(高津区)</b> 高津区溝口1-4-1 ノクティ2(12F) TEL.814-7603 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	色鉛筆 虹 作品展 10月4日(金)~9日(水)					第29回全川崎写真連盟作品展 10月11日(金)~16日(水)					高津区文化協会 高津区美術公募展 10月18日(金)~23日(水)※21日休館					彩美会水彩画展 10月25日(金)~30日(水)															
<b>宮前市民館市民ギャラリー(宮前区)</b> 宮前区宮前平2-20-4 TEL.888-3911 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	一筆会同好会 書道展 10月4日(金)~9日(水)					愉墨会 作品展 10月11日(金)~16日(水)					第38回宮前区民祭 10月20日(日)					みやまえ子育てフェスタ2019 10月26日(土)															
<b>多摩市民館市民ギャラリー(多摩区)</b> 多摩区登戸1775-1(多摩区総合庁舎内) TEL.935-3333 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	青空会(写真) 9月27日(金)~10月2日(水)					イチゴ・アート・クラブ イチゴ・アート・フェスタ 10月4日(金)~9日(水)					多摩区老人クラブ連合会 趣味の作品展 10月18日(金)~23日(水)※21日休館																				
<b>川崎市岡本太郎美術館(多摩区)</b> 多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 【休館日】月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土曜・日曜を除く)、年末年始 10月15日(火)~10月18日(金)は展示替えのため全館休館となります。 10月23日(水)、10月25日(金)	<b>有料</b> 岡本太郎美術館20周年記念展 「これまでの企画展みんな見せます! 前期/岡本太郎・縄文から 現代へ」 7月13日(土)~10月14日(月・祝) 観覧料:一般1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生以下は無料										<b>有料</b> 岡本太郎美術館20周年記念展 「これまでの企画展みんな見せます! 後期/芸術と社会・現代の作家たち」 10月26日(土)~2020年1月13日(月・祝) 観覧料:一般1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生以下は無料																				
										<b>有料</b> 岡本太郎美術館20周年記念展「開運 岡本“福”太郎」10月19日(土)~2020年1月13日(月・祝) 観覧料:[10月19日(土)~10月24日(木)]一般500円、高・大学生・65歳以上300円、中学生以下は無料 [10月26日(土)~2020年1月13日(月・祝)]一般1,000円、高・大学生・65歳以上800円、中学生以下は無料※企画展とのセット料金に変更となります。																					
<b>麻生市民館市民ギャラリー(麻生区)</b> 麻生区万福寺1-5-2 TEL.951-1300 【休館日】第3月曜日(祝日と重なる場合は翌日)	しんゆりスケッチの会 水彩画展 9月27日(金)~10月2日(水)					水曜会絵画教室展 10月4日(金)~9日(水)					第37回あさお区民まつり(絵画) 10月11日(金)~16日(水)					麻生文化協会 文化祭美術工芸展 (書、絵画、陶芸など) 10月18日(金)~23日(水)※21日休館					わかえだ会三人展(油絵) 10月25日(金)~27日(日)										
<b>パラアート展情報</b> 障害のあるなしに関わらず親しめる美術活動の展覧会情報を掲載します。 情報をお寄せください。 川崎市文化財団 TEL.272-7366																															

# 川崎市市民ミュージアム〈中原区〉

企画展／9月18日(水)～11月24日(日)

## のらくろであります！ 田河水泡と子供マンガの遊園地

漫画家・田河水泡は今年生誕120周年を迎えました。本展では、明治からの子供向けマンガの歴史をふまえ、田河の代表作「のらくろ」とともに昭和戦前期に花開いた、知られざる「子供マンガ」の豊かな世界を再発見します。



田河水泡「漫画展覧会」原画(1950年) 川崎市市民ミュージアム蔵 ©田河水泡/講談社

### 観覧会料金等

- 会場：2F企画展示室1、アートギャラリー1
- 観覧料：一般700円(560円)、65歳以上・大学生・高校生500円(400円)、中学生以下無料 ※( )内は20名以上の団体料金です ※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料
- リピーター割：2回目以降は半券提示で200円割引

企画展／9月3日(火)～12月1日(日)

## 昔のくらしと家庭の道具2019

大正から昭和にかけての人々のくらしの変化について、川崎市域で実際に使われていた生活道具や、茶の間や囲炉裏の再現模型、体験コーナーなどから紹介します。



ラジオ 川崎市市民ミュージアム蔵

### 観覧会料金等

- 会場：2Fアートギャラリー2・3 ●観覧料：無料

企画展／10月12日(土)～12月15日(日)

## 犬塚勉 風景が芸術になる

犬塚勉(1949-1988)は、川崎市に生まれ、中学校で美術を教えながら画家をめざしていましたが、38歳の時、谷川岳で短い生涯を終えました。本展では自然と真摯に向かいながら描いた作品を紹介し、今なお多くの人々を魅了し続けている犬塚の魅力に迫ります。



梅雨の晴れ開け 1986年 アクリル・キャンバス 個人蔵

### 観覧会料金等

- 会場：2F企画展示室2
- 観覧料：一般700円(560円)、65歳以上・大学生・高校生500円(400円)、中学生以下無料 ※( )内は20名以上の団体料金です ※障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

映画上映

## 現代音楽と日本映画の交差点 1950s-1970s

本特集では、収蔵作品の劇映画を中心に、国内における電子音楽の始まりを起点としながら1950年代から70年代頃の映画音楽に焦点をあて、現代音楽と日本映画の新たな表現への探求の軌跡を辿ります。



【おとし穴】

【上映作品】『おとし穴』★、『切腹』、『悦楽』、『砂の女』、『他人の顔』ほか

★映画音楽講座 武満徹の音・音楽の世界開催！  
日時：10月5日(土) 14:00『おとし穴』上映後

### 上映日・料金等

- 上映日：9月7日(土)～12月1日(日)の土日 ※休映日あり、詳細はHPへ
- 料金：1プログラムにつき 一般600円/65歳以上・大学生・高校生500円/小中学生400円 ※未就学児、障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。  
<http://www.kawasaki-museum.jp/>

中原区等々力1-2(等々力緑地内) TEL. 754-4500 FAX. 754-4533  
【アクセス】JR・東急「武蔵小杉」駅北口1番乗り場からバスで約10分  
【開館時間】9:30～17:00(入場は閉館の30分前まで)  
【休館日】月曜日(ただし、10月14日は開館)、10月23日(水)  
<http://www.kawasaki-museum.jp/>

●ホームページ、Twitter、Facebook、Instagramにて情報発信中!



# 川崎市岡本太郎美術館〈多摩区〉

有料

※常設展は工事のため10月18日(金)まで休室しております。  
※10月15日(火)～10月18日(金)は展示替えのため全館休館となります。

企画展／7月13日(土)～10月14日(月・祝)

## 岡本太郎美術館20周年記念展

### これまでの企画展みんな見せます！ 前期／岡本太郎・縄文から現代へ

企画展／10月26日(土)～2020年1月13日(月・祝)

## 岡本太郎美術館20周年記念展

### これまでの企画展みんな見せます！ 後期／芸術と社会・現代の作家たち

生前の岡本太郎氏から川崎市が2千点におよぶ主要作品の寄贈を受け、1999年10月30日に岡本太郎美術館が開館し今年で20年を迎えます。

開館20周年の記念として、これまでに開催してきた企画展を振り返り、展覧会を象徴する代表作や資料を抽出し展示する展覧会を前期と後期に分けて開催します。

前期展では、岡本太郎の多面的な活動の足跡と、縄文土器から民族の源流を探るフィールドワークの旅、そして岡本太郎と関わり深い同時代の作家を紹介します。

後期展では、震災・食、メディアなど芸術と社会との関わりをテーマとした展覧会と、TARO賞の作家や現代作家の作品を中心に展示します。



2001 ゴッロ TM & © TOHO CL.LTD.

### 観覧会料金等

- 料金：一般1,000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下は無料 ※( )は20名以上の団体料金
- 休館日：月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土曜・日曜を除く)、年末年始

### 関連イベント

#### ◆二子流東京鬼剣舞による『鬼剣舞』

岡本太郎は様々なまつりに関心を持っていました。そのうちのひとつ、岩手県の名産品「鬼剣舞」の公演を開催いたします。

- 日時：10月6日(日)14:00～母の塔前広場 15:30～企画展示室 ※雨天の場合は企画展示室での公演となります。
- 演舞：二子流東京鬼剣舞
- 料金：無料(企画展示室での演舞は要観覧料)



#### ◆角文平ワークショップ「一坪タウン」

顔の家、街を作る。現代社会における人のテリトリーを題材にした角文平の作品をみんなで制作します。理想の家を作り、一つの街にして写真を撮りましょう。(家は持ち帰ることができます)

- 日時：10月27日(日)13:00～17:00
- 講師：角文平(現代美術家) ●対象：18歳以上 ●定員：12名
- 場所：創作アトリエ、常設展示室 ●料金：1000円(材料費として)
- 申込：電話受付(10/1(火)10:00から受付開始)、先着順



常設展／10月19日(土)～2020年1月13日(月・祝)

## 岡本太郎美術館20周年記念展

### 「開運 岡本“福”太郎」

常設展示室は半年の工事を経て、この度「開運」をテーマに展示を行います。岡本太郎は油彩や彫刻に留まらず、版画や商業デザイン、写真など幅広い制作を行いました。本展では岡本の様々なジャンルの作品を集結させるとともに、皆さまの運が開けることを願い、「太陽」をはじめとした縁起のよい色・形・主題を中心に紹介します。

### 観覧会料金等

- 料金：10月19日(土)～10月24日(木)は常設展のみ開催 一般500(400)円、高・大学生・65歳以上300(240)円、中学生以下は無料 10月26日(土)～2020年1月13日(月・祝)は企画展とのセット料金に変わります。 一般1,000(800)円、高・大学生・65歳以上800(640)円、中学生以下は無料 ※( )は20名以上の団体料金
- 休館日：月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土曜・日曜を除く)、10月25日(金)、年末年始

※その他、イベントの詳細は当館ホームページをご覧ください。  
<http://www.taromuseum.jp>

多摩区枳形7-1-5 生田緑地内 TEL.900-9898 FAX.900-9966  
【アクセス】小田急線向ヶ丘遊園駅南口徒歩17分、北口バス約10分 専修大学前下車徒歩6分  
【開館時間】9:30～17:00(入館16:30まで)  
【休館日】月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日(土曜・日曜を除く)、年末年始 10月15日(火)～18日(金)、10月23日(水)、10月25日(金)  
<http://www.taromuseum.jp>

●ホームページ、Facebook、Twitterにて情報発信中



**祝! 開館20周年**

## 川崎市岡本太郎美術館の魅力!

川崎生まれの岡本太郎氏から川崎市が主要作品の寄贈を受け、川崎市岡本太郎美術館は、1999年10月30日に開館しました。岡本太郎の活動の足跡をたどり、その芸術性と思想を広く伝えるための美術館として、また生田緑地の緑豊かな自然と岡本太郎をはじめとする様々な芸術作品を五感で楽しむことができる「体験型美術館」というコンセプトに基づき、四季折々の自然と岡本太郎の創作のエネルギーを感じることができます。

館内にはワークショップなどを行う創作アトリエ、グッズや展覧会カタログを販売するミュージアムショップ、情報ブース、カフェテリアTAROなどがあり、美術館を様々なかたちでお楽しみいただけます。



## 太郎ワールドを体感しよう!!



迷路のような空間で岡本太郎や父・一平母・かの子の作品に出会う。



様々なテーマで定期的で開催される企画展では常に新しい発見も。



屋外にある美術館のシンボルトワー高さ30mの「母の塔」



こどもから大人まで楽しめるイベントやワークショップがもりだくさん。

### カフェテリアTARO

美術館に併設するカフェ。人気の定番メニューのほか、企画展の開催中には限定メニューも楽しめます。

TEL/044-900-6155

時間/10:00~17:30

(12月~2月は17:00まで)



オムトマハンバーグ  
1,000円(税抜)

## 音声ガイドが多言語対応になりました!

岡本太郎美術館では開館以来、来館者のみなさまに音声ガイドをご利用いただいております。この度、新たに英語、中国語、韓国語版音声ガイドを制作し、10月19日より海外からの来館者の方々にも岡本太郎の作品をお楽しみいただけるようになりました。(利用料300円)

## 美術館の四季

美術館の屋外でいつでもみることができる彫刻作品《樹霊I》。すぐ隣のカフェテリアTAROのテラス席からは、作品と自然を同時に眺められ、四季を感じられます。展覧会を観覧後には、コーヒーでほっとひと息するのもおすすめです。



## ディリリとパリの時間旅行

[吹替版] 9.21(土)~9.27(金) [字幕版] 9.28(土)~10.4(金)

2018年|フランス、ベルギー、ドイツ|カラー|ビスタ|1h34|DCP

監督・脚本:ミッシェル・オスロ

声の出演:プリュネル・シャルル=アンブロン、エンゾ・ラツイト、ナタリー・ドセイ

「キリクと魔女」「アズールとアスマール」などで知られるフランスアニメーション界の巨匠ミッシェル・オスロ監督が、19世紀末から20世紀初頭のベル・エポック期の美しいパリの街を舞台に描いた長編アニメーション。ニューカレドニアからやって来たディリリは、パリで出会った最初の友人オレルとともに、少女たちの誘拐事件の謎に挑む。キュリー夫人やパスツール、ピカソ、モネら時代を彩った天才たちに協力してもらいながら、エッフェル塔やオペラ座、バンドーム広場などパリの街中を駆け巡って事件解決を目指す2人だったが……。



©2018 NORD-OUEST FILMS - STUDIO O - ARTE FRANCE CINEMA - MARS FILMS - WILD BUNCH - MAC GUFF LIGNE - ARTEMIS PRODUCTIONS - SENATOR FILM PRODUCTION

## Girl/ガール

9.21(土)~10.4(金)

2018年|ベルギー|カラー|ビスタ|1h45|DCP|PG12

監督・脚本:ルーカス・ドン

共同脚本:アンジェロ・ティヒセン

出演:ピクトール・ポルスター、アリエ・ワルトアルテ、オリバー・ポダル

男性の体に生まれたトランスジェンダーのララは、バレリーナになることが夢で、強い意志と才能、そして血がにじむような努力で、難関とされるバレエ学校への入学を認められる。しかし、成長とともに変わっていく体によってうまく踊れなくなることへの焦りや、ララに対するクラスメイトの嫉妬や嫌がらせにより、次第に心身ともに追い込まれていく。



©Menuset 2018

## ピータールー マンチェスターの悲劇

9.21(土)~10.4(金)

2018年|イギリス|カラー|ビスタ|2h35|DCP

監督・脚本:マイク・リー

出演:ロリー・キニア、マキシム・ピーク、デヴィッド・ムーアスト、ピアース・クイグリー

1819年、ナポレオン戦争後で困窮のさなかにあるマンチェスター。深刻化する貧困問題の改善を訴え、政治的改革を求める民衆6万人がセント・ピーターズ・フィールド広場に集まった。鎮圧のため派遣された政府の騎馬隊は、非武装の群衆の中へ突入していく。多くの死傷者を出し、イギリスの民主主義において大きな転機となったこの事件の全貌を、リー監督が自ら執筆した脚本をもとにリアルに描き出す。



©Amazon Content Services LLC, Film4 a division of Channel Four Television Corporation and The British Film Institute 2018

## ドッグマン

9.28(土)~10.11(金)

2018年|イタリア|カラー|シネスコ|1h48|DCP

監督:マッテオ・ガローネ

出演:マルチェロ・フォンテ、エドアルド・ペーシェ、ヌンツィア・スカヤノ

イタリアのさびれた海辺の町。娘と犬を愛する温厚で小心者の男マルチェロは、「ドッグマン」という犬のトリミングサロンを経営している。気のおけない仲間たちと食事やサッカーを楽しむマルチェロだったが、その一方で暴力的な友人シモーネに利用され、従属的な関係から抜け出せずにいる。そんなある日、シモーネから持ちかけられた儲け話を断りきれず片棒を担ぐ羽目になったマルチェロは、その代償として仲間たちの信用とサロンの顧客を失ってしまう。娘とも自由に会えなくなったマルチェロは、平穏だった日常を取り戻すべくある行動に出る。



©2018 Archimede srl - Le Pacte sas

## 田園の守り人たち

10.5(土)~10.18(金)

2017年|フランス・スイス|カラー|シネスコ|2h15|DCP

監督:グザヴィエ・ボーヴォワ

出演:ナタリー・バイ、ローラ・スメット、イリス・ブリー

1915年、第一次世界大戦下のフランス。ミレーの絵画を思わせる美しい田園風景。2人の息子を西部戦線に送り出した農園の未亡人オルタンスは、やはり夫を戦場にとられている娘ソランジュとともに、冬を前に種まきに備えなければならない。オルタンスは若い働き手フランシーヌを雇い入れる。誠実な彼女は女主人の信頼を得て、家族同然に暮らし始める。女たちだけでなく、前線から一時休暇で帰ってくる次男ジョルジュもまた、つつまじやかなフランシーヌに惹かれてゆくが……



©2017 - Les films du Worso - Rita Productions - KNM - Pathe Production - Orange Studio - France 3 Cinema - Versus production - RTS Radio Te

## ブルーノート・レコード ジャズを超えて

10.5(土)~10.25(金)

2018年|スイス・アメリカ・イギリス|カラー|ビスタ|1h25|DCP 監督:ソフィー・フーパー  
出演:ハービー・ハンコック、ウェイン・ショーター、ルー・ドナルドソン、ノラ・ジョーンズ

第2次世界大戦前夜のナチス統治下にあったドイツからアメリカに移住したアルフレッド・ライオンとフランシス・ウルフ。大のジャズ好きだった2人は1939年のニューヨークで「ブルーノート・レコード」を立ち上げた。アーティスト主導の録音体制を敷き、妥協することなく理想を求めるライオンとウルフの理念は、ジャズだけでなくアート全般、ヒップホップなど、ブルーノートの歴史に脈々と受け継がれてきた。ロバート・グラスパーら若手アーティストによる「ブルーノート・オールスターズ」とレジェンド奏者ハービー・ハンコック、ウェイン・ショーターによるスペシャルセッションの模様や、貴重な過去のアーカイブ映像、歴代アーティストや関係者たちの証言からブルーノートの魅力に迫っていく。



Robert Glasper &amp; Herbie Hancock ©MIRA FILM

## カーマイン・ストリート・ギター

10.5(土)~10.18(金)

2018年|カナダ|カラー|ビスタ|1h20|DCP  
監督:ロン・マン 出演:ジム・ジャームッシュ、ビル・フリゼール、レニー・ケイ

ニューヨークの建築物の廃材を使ったギターを作り続ける老舗ギターショップを追ったドキュメンタリー。グリニッジ・ビレッジにあるギターショップ「カーマイン・ストリート・ギター」。寡黙なギター職人のリック・ケリー、見習いのシンディ、リックの母親の3人で経営しているこの店では、ニューヨークの建築物の廃材を使いギターを製作している。チェルシー・ホテルやニューヨーク最古のバー・マクソリーズなどの廃材をリックが持ち帰り、ギターとして復活させることで、長年愛されてきた街の歴史がギターの中に生き続ける。ビル・フリゼール、マーク・リーボウ、チャーリー・セクストンといったギタリスト、映画監督ジム・ジャームッシュも訪れるギターショップのある1週間を追っていく。



©MMXVIII Sphinx Productions.

## 帰れない二人

10.12(土)~10.25(金)

2018年|中国・フランス|カラー|ビスタ|2h15|DCP  
監督・脚本:ジャ・ジャンクー 出演:チャオ・タオ、リャオ・ファン

「長江哀歌」「罪の手ざわり」などで知られる中国の名匠ジャ・ジャンクーが、ひと組の男女がたどる2001年から18年間の物語を、変わりゆく中国を背景に描いた人間ドラマ。山西省大同。裏社会で生きる男ピンの恋人チャオは、敵対組織に襲われたピンを助けるために銃を発砲する。5年後、刑期を終えて釈放されたチャオは、ピンを捜して長江を訪れるが、かつてのピンの姿はそこにはなく……。ジャ・ジャンクー監督の公私にわたるパートナーであるチャオ・タオが主人公チャオ、「薄氷の殺人」のリャオ・ファンが恋人ピンを演じた。第54回シカゴ国際映画祭で監督賞と女優賞を受賞。



©2018 Xstream Pictures (Beijing) - MK Productions - ARTE France All rights reserved

## おしえて!ドクター・ルース

10.19(土)~10.27(日)、11.6(水)~11.8(金)

2019年|アメリカ|カラー|ビスタ|1h40|DCP  
監督:ライアン・ホワイト 出演:ルース・K・ウェストハイマー

1981年、ニューヨークのラジオ局で放送開始されたトーク番組で誰にも相談できない性の悩みを明快に解決するドクター・ルースのチャームなキャラクターはたちまち評判を呼び、84年にスタートした全国ネットのテレビ番組は一大ブームを巻き起こした。性の話題はまだタブーだった時代に、彼女は人びとのエイズへの偏見をなくすために立ち上がり、中絶問題では女性の権利向上をバックアップし、LGBTQの人びとに寄り添いつづけてきた。ドイツで生まれ、幼い頃に家族をホロコーストで失い、終戦後はパレスチナでスナイパーとして活動したドラマチックな経歴を持ちながら、いつの時代も自分らしく生き、常に笑顔で前を向いて生きてきた彼女のドラマチックな人生に迫っていく。



©2018 NORD-OUEST FILMS - STUDIO O - ARTE FRANCE CINEMA - MARS FILMS - WILD BUNCH - MAC GUFF LIGNE - ARTEMIS PRODUCTIONS - SENATOR FILM PRODUCTION

## 川崎市アートセンター

〒215-0004 神奈川県 川崎市 麻生区万福寺6-7-1

Tel. 044-955-0107 Fax. 044-959-2200 info@kawasaki-ac.jp http://kawasaki-ac.jp/  
小田急線「新百合ヶ丘駅」北口より徒歩3分

チケットは当日9:00より受付にて販売します。(自由席/整理番号順入場)

## ◆各種割引デーあり

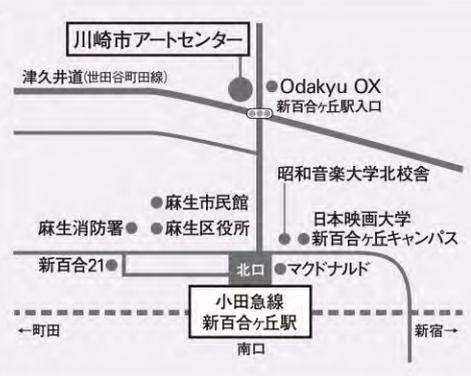
●木曜日はメンズデー ●金曜日はレディースデー ●夫婦50割

## ◆アルテリオ・シネマ会員募集中! いつでもお得なシネマ会員価格のみられます!

●入会金500円 ●年会費1000円(1年更新制)

●ポイント5つで招待券1枚プレゼント! ●同伴者1名様まで割り引きあり  
ご入会手続きは受付でのみ承っております。

※10月1日より映画鑑賞割引料金を一部改定します。詳細はHPをご覧ください。



毎月  
第三次曜日  
のお楽しみ  
2019  
**ラゾーナ寄席**

第89回

2019年

10月15日(火) 17:30受付開始/18:00開場/18:30開演

- 会場…ラゾーナ川崎プラザソル  
〒212-8576 川崎市幸区堀川町72-1 ラゾーナ川崎プラザ5F
- 出演…古今亭文菊・初音家左橋・林家扇兵衛・金原亭乃々香
- 入場料…全席自由2,000円・25歳以下1,000円  
(終演後のおたのしみ“交流会”…希望者のみ・参加費1,500円)
- 予約・お問合せ／ラゾーナ川崎プラザソル  
電話 044-874-8501 FAX 044-520-9151  
E-mail: info@plazasol.jp http://www.plazasol.jp



古今亭文菊

KAWASAKI  2019  
**しんゆり25th 映画祭**

とびだせ  
また見ぬ世界へ！

10.27 [日]. 29 [火] ~ 11.4 [月・祝]  
川崎市アートセンター  
アルテリオ映像館 小劇場



上映作品25本以上!

前売券10.6[日]より川崎市アートセンター2F受付とセブンチケットにて発売。  
詳細は公式HP <https://www.main.siff.jp> でご確認ください。

主催・お問合せ / NPO法人KAWASAKIアーツ TEL 044-953-7652 FAX 044-953-7685

公益財団法人 川崎市文化財団

かわさきアートニュースの制作には、川崎市文化振興基金が活用されています。



~川崎市文化財団公式 Twitter~

川崎市文化財団 @kbunkazaidan  
<https://twitter.com/kbunkazaidan>



〒212-8554 川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー5階  
TEL.044(272)7366 FAX.044(544)9647  
<http://www.kbz.or.jp>  
令和元年10月1日発行

川崎市文化財団

検索

